

製品名: MRP1 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe87061**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.15mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:500-1:2000,ICC/IF 1:100-1:200
分子量	Calculated MW:172 kDa; Observed MW:170-220 kDa

抗原情報

遺伝子名	MRP1
別名	MRP; ABCC; GS-X; MRP1; ABC29
遺伝子ID	4363
SwissProt ID	P33527
免疫原	ヒトMRP1の合成ペプチド

背景

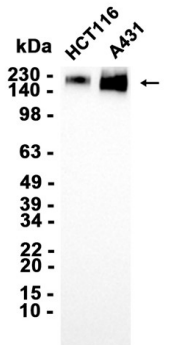
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、ATP結合カセット（ABC）トランスポータースーパーファミリーのメンバーで

す。ABC タンパク質は、細胞外膜および細胞内膜を介して様々な分子を輸送します。ABC 遺伝子は7つの異なるサブファミリー (ABC1、MDR/TAP、MRP、ALD、OABP、GCN20、White) に分類されます。この完全なトランスポーターは、多剤耐性に関与する MRP サブファミリーのメンバーです。このタンパク質は、酸化グルタチオン、システニルロイコトリエン、活性化アフラトキシン B1 を基質とする、多特異性有機アニオントランスポーターとして機能します。また、ステロイドホルモンのグルクロン酸抱合体や硫酸抱合体、胆汁酸塩も輸送します。この遺伝子の選択的スプライスバリエントが報告されていますが、その全長は不明です。
[RefSeq 提供、2012年4月]

研究分野

-

画像データ



MRP1 ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用して、HCT116、A431 細胞抽出物のウエスタンブロット分析。